

様式第19号（第11条関係）

放射性同位元素装備診療機器設置届

年 月 日

（あて先） 富山市保健所長

住 所
 管理者 氏 名 (印)
 電 話 ()

放射性同位元素装備診療機器を設置したいので、医療法施行規則第27条の2の規定により届け出ます。

施 設 の 名 称						
施 設 の 所 在 地						
放射線同位元素装備診療機器に関する事項	製 作 者 名					
	型 式					
	台 数					
	装備する放射性同位元素の種類					
	装備する放射性同位元素の数量	ベクレル				
用 途						
放射線診療に従事する者	氏 名	職 種	免許番号	登録年月日	放射線診療に関する経歴	
予 定 使 用 開 始 時 期	年 月 日					
放射性同位元素装備診療機器使用室の放射線障害の防止に関する構造設備の概要	使用の場所					
	建築物の構造		耐火構造・不燃材料			
	使用室の防護物の概要	遮へい物を設ける場所		遮へい物 構造、材料、厚さ		
		天井				
		床				
		周囲の画壁等	(東)			
			(西)			
	(南)					
	(北)					
	出入口のかぎ・器具等の閉鎖設備		有 ・ 無			
標識		有 ・ 無				

放射性同位元素装備 診療機器使用室の放 射線障害の防止に関 する予防措置の概要	放射線障害の防止に必要な注意事項の掲示		有 ・ 無
	出入口の使用中表示		有 ・ 無
	管 理 区 域	管理区域を設ける場所	別添図面のとおり
		境界における実効線量が1.3 ミリシーベルト / 3月以下と なる措置	有 ・ 無
		立入制限措置	有 ・ 無
		標識	有 ・ 無
	敷 地 の 境 界 等	敷地内居住区域及び境界にお ける実効線量が250マイクロ シーベルト / 3月以下となる 措置	有 ・ 無
		入院患者（診療による被ばく する放射線を除く。）の実効線 量が1.3ミリシーベルト / 3 月以下となる措置	有 ・ 無
そ の 他	取扱者の被ばく測定器具		

備考

- 1 届出書には、次に掲げる書類を添付してください。
 - (1) 放射性同位元素装備診療機器の位置を記した使用室及び関係施設の平面図及び側面図（管理区域、標識等の位置を明示し、隣接する室名及び上下階の室名を記入したもの）
 - (2) 理論計算により規制値を算出した計算書
- 2 届出者が氏名を自署する場合は、押印を省略することができます。